

公立高校・私立高校の出願お疲れ様でした。私立高校については、担任に「受験番号」と「郵送完了」の報告を行うことになっています。報告がまだの人は必ず担任の先生に伝えてください。

公立高校については、校長承認後提出し各高校で受理されました。校内締め切りを設けたことで、期間内に志願者全員が無事出願することができました。ご協力ありがとうございました。今後の動きについては、【令和7年度神奈川県公立高等学校入学者選抜 出願サイト簡易マニュアル（志願者用）】を読んで確認しておきましょう。



さて、公立高校の志願状況が発表されました。志願状況を見て、どう感じましたか。志願先の高校の倍率が高ければ不安になるし、倍率が低ければ少しだけ気持ちが楽になるかもしれませんが。ただ、数字だけを見て、「A高校は倍率が高いけれど、B高校は倍率が低いから変更しよう。」と安易に志願変更をすることがないようにしてください。同じようなことを考えた人がいて、志願変更したのに「A高校の倍率が下がってB高校の倍率が上がってしまった。」ということが起こるかもしれません。なぜその学校を選んだのか、もう一度考えてみましょう。保護者とも相談してそれでもやはり志願変更をしようと思ったなら担任の先生に申し出てください。志願変更できるのは志願変更期間に1回だけです。

### <志願変更の流れ>

- ①志願者（保護者）が担任に申し出る。
- ②公立学校受検文書作成依頼書（黄色い紙）を受け取り、新しい志願先を赤で記入して提出する。
- ③担任から許可された志願者は、webサイトメニュー画面に「志願変更情報の入力」ボタンが表示されます。
- ④志願変更先の高校を入力して、皆さんの申請は終わりです。

\* 県立→市立、市立→県立の志願変更の場合は、受検料の納付が必要になります。

- ⑤入力された情報を担任確認の後、校長承認を依頼します。
- ⑥校長承認された志願情報は、志願変更先の高校に提出され、高校の受理を待ちます。

志願変更の期間は2月6日（木）12時までですが、中学校の確認や申請、差し戻しがあった場合、調査書（面接シート等必要な書類を含む）を用意する時間を考えて、5日（水）12時までとしています。どうしても間に合わない人は担任に相談してください。

～ 進路に関わる予定（2月） ～

	私立受験	公立受験
3日（月）		志願変更をする人 公立学校受験文書作成依頼書（黄色い紙）提出
4日（火）		志願変更期間（～6日 12：00）
5日（水）		志願変更校内締め切り 12：00
7日（金）	【私立】入試・発表事前指導	
10日（月）	【私立】入試・発表	
11日（火・祝）	【私立】発表	○受検票の印刷 ※受検票は入試当日に持って行きます。 ※「志願者へのお知らせ」を必ず確認してください。 各高校のHPからも確認できます。
13日（木）		受験事前指導
14日（金）		【公立】共通選抜 共通検査（学力検査等）・特色検査
17日（月）		【公立】共通選抜 特色検査
18日（火）		【公立】共通選抜 特色検査
19日（水）		【公立】（特色検査）
20日（木）		【公立】追検査
27日（木）		【公立】発表事前指導
28日（金）		【公立】合格発表

私立・公立含めて、合格したら入学手続きが必要です。

各高校で定めている期日内に確実にお願いします。

～ 今大切なこと ～

明日から2月になります。入試が近づくとどうしても気持ちが落ち着かなくなるかもしれませんが、今大切なことは心と身体を健康に保つことです。昼間眠くなっている人は、睡眠時間が足りているか、夜型になっていないか、もう一度自分の生活ペースを見直してみましょう。思い切って気分転換をすることで、学習がはかどることもあります。

（文責 進路担当：吉武）